

バーミンガム市交響楽団(CBSO)日本公演に寄せて

パンデミック以降、海外オーケストラの招聘が難しくなる中、今回の日本ツアーは何としても実現させたいと強い思いがまずあります。

2016年にCBSOと日本ツアーを行ったことで、急速にオーケストラと家族的な関係を築くことができて、今回の首席指揮者就任というストーリーに繋がることになります。

リハーサル中に練習記号「T」がくると「Tokyo」、「J」がくると「Japan」と言ったりするだけでも、彼らは如実に反応して、全員が日本ツアーを実現させたいことがヒシヒシと伝わってきています。

イギリスのオーケストラは、忙殺という言葉がふさわしいほどに忙しいのですが、彼らは驚異的な体力と能率的な仕事で難なくこなし、常に笑顔を保つことができないのにはいつも脱帽しています。

彼らとは、すでに本当の意味で「パートナー」と言える存在であり、リハーサルでも本番でも心から音楽を楽しめ合えます。世界で一番音楽を楽しめるオーケストラ、と言っても過言ではない自信があり、毎回、自分は「世界一幸福な指揮者である」と言える関係です。

6年ぶりの日本ツアーで、ぜひその「パートナー」と作り上げる音楽を、皆様にご覧に聴いていただきたいです。

山田和樹

《公演評》2022年7月25日ロイヤル・アルバートホールにて、山田和樹プロムスデビュー！

山田和樹は感傷的過ぎずでも情熱的に、急かさずでも緊迫感とともに、全体の構造を明確にしつつ奔放なうねりと自然な流れの両方を、繊細に見事に指揮。あたたかみでクリアな管楽器、豊潤な弦楽器が紡ぐ音楽は、圧倒的な魅力に満ちていました。 — The Guardian

クラリネットがささやき、弦楽器が応じたのをきっかけに…最終楽章では初めのころの余韻を残しつつもクライマックスへと導かれました。CBSOの楽団員たちは山田和樹にしか表現できない音楽と一体になっていました。 — Evening Standard

自然な流れの中に独特のあたたかな音楽性が表れており、山田和樹は指揮台で踊り(!)、第二楽章のアレグロ・モルトでは伸び上がって(!!)いました。弦楽器が奏でるところで、山田和樹はしばらく指揮をせず、嬉しそうなお表情を見せながらシルクのような音を紡ぎだしていました。最終楽章は緩急を巧みにいかした印象的な音楽づくりでクライマックスを迎えました。 — Bachtrack.com

90名以上の音楽家が指揮者に導かれ素晴らしい瞬間を創り出す。それを聴衆も一緒に感じ、音楽とともに呼吸をする…それが生(ライブ)のコンサートとの素晴らしい出会いであり、それこそがこの日の演奏会を忘れられないものにしたのでした。 — Thoroughly Good



©Benjamin Ealovega

山田和樹 (首席指揮者兼アーティストティックアドバイザー<2023年4月より>)
Kazuki Yamada, Chief Conductor & Artistic Advisor (from Apr. 2023)

第51回バザンソン国際指揮者コンクールで優勝。ほどなくBBC交響楽団を指揮してヨーロッパデビュー。バリ管、ドレスデン国立歌劇場管、チェコ・フィル、フィルハーモニア管、ベルリン放送響、サンタ・チェチーリア管、ワシントン・ナショナル管など、世界の主要オーケストラに客演を重ねている。2012年から2018年までスイス・ロマン管弦楽団の首席客演指揮者を務めた他、2016/17シーズンから、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督兼音楽監督に就任。2018/2019シーズンから首席客演指揮者を務めるバーミンガム市交響楽団とは、2022年7月にBBCプロムスにデビュー。2023年4月からは首席指揮者兼アーティストティックアドバイザーに就任する予定。

出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、斎藤秀雄メモリアル基金賞、文化庁芸術祭大賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数。

本質に迫るとともにファンタジーあふれる音楽づくり、演奏家たちと一体になって奏でるサウンドは、音楽の喜びと真髄を客席と共有し熱狂の渦に巻き込む。名実ともに日本を代表する人気マエストロである。



©Keita Osada (Osada Mondo A&D)

榎本大進 (ヴァイオリン)
Daishin Kashimoto, Violin *6月25日/30日公演出演

フリッツ・クライスラー、ロン＝ティボーの両国際音楽コンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールにて優勝。現在、ドイツを拠点にソリストとして活躍する傍ら、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団第1コンサートマスター(2010年正式就任)の任にある。使用楽器は、株式会社クリスコ(志村晶代表取締役)から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。

3歳より恵藤久美子に学び、7歳でジュリアード音楽院プレカレッジに入学、田中直子に師事。11歳の時、名教授ザハール・ブロンに招かれリュベックに留学し、20歳よりフライブルク音楽院でライナー・クスマウルに師事。これまで、マゼール、小澤征爾、ヤン・ソンス、ラトル、P.ヤルヴィなど著名指揮者のもと、ベルリン・フィルをはじめ国内外の著名なオーケストラと共演。室内楽でも、クレメル、バシムエット、堤剛、パクなど世界有数のソリストと共演し、2007年には兵庫県で室内楽音楽祭「ル・ポン国際音楽祭～赤穂・姫路」を創設し、毎年話題を呼んでいる。主なCDに、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集(ワーナー・クラシックス)など。



© Christoph Köstlin / Deutsche Grammophon

チョ・ソンジン (ピアノ)
Seong-Jin Cho, Piano *6月29日公演出演

1994年ソウル生まれ。第7回浜松国際ピアノ・コンクールで最年少優勝。2011年、17歳でチャイコフスキー国際コンクール第3位入賞。2012-2015年にパリ音楽院でミシェル・ベロフに学ぶ。2015年、第17回ショパン国際ピアノ・コンクールで優勝し、国際的な脚光を浴びる。翌年にドイツ・グラモフォンと専属契約を結び、ショパンの協奏曲第1番と4つのバラードを収録したCDがリリースされた。その後も数々のCDをリリースし、世界中の批評家から絶賛された。

圧倒的な才能と生来の音楽性を持つチョ・ソンジンは、同世代で最も優れた才能を持つひとりとして、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ロンドン響、パリ管ほか数々の一流オーケストラに招かれ共演している。指揮者ではチョン・ミンファン、グスターヴォ・ドゥダメル、アンドリス・ネルソンス、ヤニック・ネゼーセガン等と定期的に共演。高い人気を誇り、世界各地の権威あるコンサートホールでも多くのリサイタルを行う。



©Hannah Fathers

山田和樹指揮バーミンガム市交響楽団 その他来日公演

<ソリスト>★榎本大進 ◎チョ・ソンジン

6月23日(金) 熊本県立劇場★

[問合せ] 096-363-2233

6月24日(土) 兵庫県立芸術文化センター★

[問合せ] 0798-68-0255

6月27日(火) 石川県立音楽堂★

[問合せ] 076-260-8000

6月28日(水) 文京シビックホール◎

[問合せ] 03-5803-1111

7月1日(土) 愛知県芸術劇場◎

[問合せ] 052-241-8118

Twitterでフォローする
@japan_arts

バーミンガム市交響楽団 City of Birmingham Symphony Orchestra (CBSO)

イギリスを代表するオーケストラの一つである。2020年に創設100周年を迎えたCBSOはバーミンガムのシンフォニー・ホールを本拠地とし、同市やイギリス全土、および世界各地で、毎年150回以上のコンサートを行い、世界的な名声を獲得している。また学習・参加型プログラムの運営にも携わり、質の高い音楽を届けている。1980年に当時無名だった若手指揮者、サイモン・ラトルを首席指揮者に任命。その精力的な音楽作りでラトルとCBSOは世界的に有名になった。その後、サカリ・オラモ(1998年-2008年)、アンドリス・ネルソンス(2008年-2015年)、そしてミルガ・グラジニエーティラのもとで、CBSOはさらに実績を積み重ねている。そして2023年4月より、2018年以來、首席客演指揮者を務めている山田和樹が首席指揮者に就任する。

<特別割引チケット> (ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付、横浜公演は神奈川芸術協会でも受付)

◎シニア割引=公演当日65歳以上の方はS席とA席を¥1,000割引(税込)でお求めいただけます。

◎学生券(各ランクの半額) 残席がある場合に限り、5月29日(月) 10:00より受付を開始します。

* 社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証を提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(東京公演はジャパン・アーツびあホールセンター、横浜公演は神奈川芸術協会で受付)

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。

●やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。●公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。●いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。●演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくこととなります。時間には余裕をもってお越しください。●未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。●全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞下さい。●場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。●ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。●他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。●公演実施の可否は新型コロナウイルスの感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。